

## 平成24年度鳥取市観光協会事業計画

### 1 基本方針

本協会は、コンベンション誘致や着地型商品造成の実行を図るための効果的な誘客宣伝や受け地整備等の公益的事業を、協会のスケールメリットを活かして実施します。

協会の使命である公益的事業の推進を図ることで、観光産業の市場拡大と地域の活性化を目指します。

- 内部組織に企画誘致係を設置し、新法人の柱として「コンベンション誘致事業」及び「着地型商品造成・誘客宣伝事業／第3種旅行業免許の取得」を行います。
- コンベンション誘致の強化及びエクスカージョンの実施により広く観光産業への波及効果拡大を図ります。
- 各地域で新たな観光素材を継続的に発掘することにより、着地型商品の造成に努め、観光客の増加及び地域の活性化を促進して観光市場の拡大を図ります。これらを主体的にプランニングし実行することによって、地域と観光客の融合、地域づくりの企画・立案・実行組織となることを目指します。
- 観光客の受入れ整備に取り組んでいきます。特に、国際観光客サポートセンターを中心とした民間サポーター制度の充実、外国語表記の整備によって訪日外国人旅行者の受入の推進に取り組んでいきます。
- 物産振興部門では、鳥取ブランド商品企画開発事業を行います。鳥取市ふるさと物産館駅店舗、賀露店舗、砂の美術館売店にアンテナショップの機能を持たせ、地域における鳥取発の新商品開発意欲や商品改善意欲の誘発を図ります。新たな物産の誕生と伝統的な物産のPRを行い、鳥取ブランドの形成を図ることによって観光市場拡大を図ります。
- 4月14日には砂の美術館がオープンします。管理運営を受託する立場として、来場者目標50万人達成を目指し、各種イベントの実施およびホスピタリティー向上によるリピーターの確保を図ります。世界一の砂の美術館を目指すことにより、地域の観光への波及効果拡大を図ります。
- 各種経済団体や他団体等との連携強化を図り、一体となった観光推進を図ります。
- とっとりフィルムコミッションと連携し、ロケ誘致等の推進を図ります。
- ホームページや会報により、情報開示を徹底します。
- 旧郡部をはじめとする鳥取市内各地域との連携強化に努め、事業の継続を図ります。

## 2 事業計画

### ① 総務及び観光案内事業

#### 1) 協会の管理運営

- ・協会の円滑な運営を図るため、組織体制の充実強化や、適正な予算執行及び予算管理等に努める。
- ・鳥取市及び関係経済団体等との連絡調整を行う。

#### 2) 総会・理事会の開催

- ・通常総会、理事会開催

#### 3) 会報等の製作及び発送

- ・会報等による定期的な情報提供の実施

#### 4) 鳥取市観光案内所事業

- ・観光案内及び宿泊案内

鳥取市を訪れる観光客へ、観光案内や宿泊案内を行い、「観光都市 鳥取」の玄関口としての役割を果たし、鳥取市のイメージアップに貢献する。

- ・総合案内

JR鳥取駅構内に位置し、コンベンションやイベント、チケット販売等の情報発信を行い、それと共に地域住民への便宜を図る。

#### 5) 国際観光客サポートセンター事業

- ・鳥取市国際観光民間サポーター

外国人旅行者へのガイドや通訳等のサポート活動を行う。また各種交流イベント等を行い、地域在住の外国人との観光分野におけるコミュニティ形成も図り地域をあげた国際観光推進を目指す。

- ・外国人観光客受入整備

市内施設（宿泊・土産・飲食・運輸交通・文化等）への外国人おもてなし講座を実施し、関連企業及び関連施設との意見交換会等を行い、受入環境の改善に取り組む。

- ・国際観光客サポートセンターにおける外国人観光客への観光案内

外国人観光客用案内ツールの開発・作成業務。

## ② 企画誘致事業及び観光推進事業

### 1) コンベンション誘致事業

新法人において、コンベンション誘致は重点事業である。鳥取市におけるコンベンションの開催を推進し、地域経済への波及効果増加を図る。また新たに、第三種旅行業免許の取得により、コンベンション開催に伴うエクスカーション等を主体的に実施する。

- ・コンベンション誘致活動
- ・エクスカーションや宿泊手配等の実施
- ・コンベンション開催補助金の交付手続き

### 2) 着地型商品造成・誘客宣伝事業

- ・着地型商品造成

各地域の観光素材を幅広く発掘し、観光資源化への助言を行なうと共に、年度単位の重点計画を立案して着地型商品を造成する。

- ・旅行エージェント及びマスコミ、ネットエージェント等への営業宣伝活動  
着地型旅行形態の進展に伴い、旅行会社やネットエージェントの着地側が保有する地域の魅力を自社の旅行商品に展開する動きに対応し、鳥取に誘客する為の営業宣伝活動を行なう。

### 3) 第3種旅行業

第3種旅行業免許の取得により、コンベンション開催時のエクスカーションや、着地型商品を活用した旅行プランを主体的に展開・販売する。

### 4) 地域活性化事業（イベント事業）

協会の自主事業及び委託事業を行う。

#### ア) 桜まつり事業

桜の開花に合わせ、久松公園、袋川桜土手などをぼんぼりで点灯並びにライトアップ。

#### イ) 観光客入込調査事業

正確な観光客入込数を把握するため、アンケート・カウント作業を実施し、実態調査の分析、報告書の作成等を行う。調査対象：鳥取しゃんしゃん祭

#### ウ) 観光パンフレット作成事業

本市の観光資源を広く紹介することにより、観光客を誘致し、本市の観光振興を図る。

#### エ) 観光ボランティア活性化事業

観光ガイドの養成とガイド業務において、観光客に本市の魅力を深める活動などを行う。

オ) ふるさと祭り東京派遣事業

東京ドームで行われる「ふるさと祭り東京2013」において、しゃんしゃん傘踊りの披露及び特産品を販売し本市をPRする。

実施予定期間：1月上旬から中旬までの間10日間程度)

カ) 鳥取市観光大学事業

観光関連業者などに対し、ホスピタリティーなどを学ぶ観光大学を実施し、本市のホスピタリティーの向上を目指す。実施期間：1月中旬から2ヶ月間

キ) ループ麒麟獅子運営事業

本市観光の二次交通として、有用性と観光客の利用率の向上を図る。

運行予定日：土・日・祝日・7/20～8/31 但し元日は除く)

ク) たこあげフェスティバル事業

凧あげの最適地・鳥取砂丘で連凧をあげたり、凧作り教室を開催し、子供達を中心とした参加を増やす。実施予定期間：10月頃1日程度

ケ) 各地域イベント事業

鹿野桜まつり	(鹿野町)
霊石山「御子岩」しめ縄飾り	(河原町)
雨滝滝開き祭り	(国府町)
吉岡温泉ホタル祭り	(鳥取市)
「恋人の聖地／白兔海岸」	(鳥取市)
扇ノ山山開き祭り	(国府町)
あおや鳴り砂ビーチフェスタ	(青谷町)
河原町あゆ祭り	(河原町)
しゃんしゃん祭	(鳥取市)
福部町梨狩りキャンペーン	(福部町)
砂丘ビーチ砂もり大会	(福部町)
河原町月見の会	(河原町)
鳥取三十二万石お城まつり	(鳥取市)

5) 広域観光連携

観光振興を真に実のあるものにするには、鳥取県東部地域全体が一丸となって連携

することが重要である。商工会議所等各経済団体をはじめ全国街道交流会議や鳥取

- ・因幡観光ネットワーク協議会との連携を通じ、広域的な観光振興を図る。

### ③施設管理事業

#### 1) 鳥取市鳥取砂丘砂の美術館管理運営業務

##### ア) 鳥取市鳥取砂丘砂の美術館の指定管理受託業務

鳥取砂丘及び砂の美術館を訪れるお客様に鳥取県東部の観光情報を案内し、域内での滞在時間増加を目指す。

##### イ) 砂像普及業務

地域における砂像づくり体験や砂像制作補助を通して、地域に根ざす砂像文化の構築と定着を図る。

##### ウ) 鳥取砂丘砂の美術館の指定管理受託業務

来場者目標50万人。世界一の砂の美術館を目指す。

##### エ) 各種イベントの実施

テーマに沿った各種イベントを実施し、集客に努める。

##### オ) 砂の美術館オリジナルグッズの開発

##### カ) 砂像制作補助業務

##### キ) PR業務

### ④物産振興事業

#### 1) 鳥取ブランド商品企画開発事業

鳥取県東部を営業の本拠地とする事業者（正会員）と連携し、鳥取産の食材等を有効に活用した加工食品、および鳥取を特長づける産品や鳥取のイメージを象徴化する商品等の開発に注力する。

また、出展販売や店舗販売等による既存商品の販売・PRを通じて顧客ニーズの動向を読み取り、顧客指向の商品改良や改善策に関するアドバイス・サポートを行う。

#### 2) 店舗運営事業

ア) 鳥取駅店…鳥取物産振興の情報発信拠点と位置付け、店舗プラスホームページによって物産情報を集積し発信する。

イ) かる店…鳥取市の観光拠点の一つである賀露地区をベースとし、観光・物産情報発信および物産販売を行う。

ウ) 鳥取砂丘内の売店として、鳥取砂丘ならではの商品や砂の美術館のコンセプトと合致してより相乗効果を高めるような物産販売を行う。

エ) 気高町浜村の地区に根差した地域振興拠点としての観点から物産販売を行う。

### 3) インターネットショップ管理運営事業

鳥取市が直営するインターネットショップ（インターネットモール）の顧客業務を運営することによって、鳥取市の生産業者、製造業者との連携・結びつきを深めることで物産振興のより一層の進展を図る。

